

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 審判	婚姻費用分担請求 婚姻費用増額請求 <input checked="" type="checkbox"/> 婚姻費用減額請求
記載例	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
収入印紙 円		
予納郵便切手 円	(貼った印紙に押印しないでください。)	

名古屋 家庭裁判所	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	東海一郎	印
令和 年 月 日 御中		認め印で構いません。	

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書)(内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票, 給与明細, 確定申告書, 非課税証明書等の写し)	準口頭
この申立書に書いたことは、相手方に知られます。		

申立人	住所	〒 - 名古屋市 区三丁目4番5号		ハイツ201号	() 方)
	フリガナ氏名	トウ カイ イチ ロウ	東海一郎		大正 昭和三十九年5月5日生 平成 () 歳
相手方	住所	〒 - 名古屋市 区一丁目2番3号			() 方)
	フリガナ氏名	トウ カイ ハナ コ	東海花子		大正 昭和三十九年3月3日生 平成 () 歳
対象となる子	住所	申立人と同居 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方と同居	平成 8年12月25日生		令和 () 歳
	フリガナ氏名	トウ カイ タ ロウ	東海太郎		() 歳
	住所	申立人と同居 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方と同居	平成 10年8月6日生		令和 () 歳
	フリガナ氏名	トウ カイ ヨシ コ	東海美子		() 歳
	住所	申立人と同居 / 相手方と同居	平成 年 月 日生		令和 () 歳

(注) 太枠の中だけ記入してください。 の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立ての趣旨は、当てはまる番号を で囲んでください。
の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨	
(相手方 / <input checked="" type="checkbox"/> 申立人)は、(申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方)に対し、婚姻期間中の生活費として、次のとおり支払うとの(<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / 審判)を求めます。	
1	毎月(金.....円 / 相当額)を支払う。
2	毎月金.....円に増額して支払う。
<input checked="" type="checkbox"/> 3	毎月金.....円に減額して支払う。

申 立 て の 理 由	
同居・別居の時期	
同居を始めた日...昭和 平成 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> 令和.....	別居をした日...昭和 平成 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> 令和.....
婚姻費用の取決めについて	
1 当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取り決めの有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり(取り決めた年月日:令和.....年.....月.....日) なし	
2 1で「あり」の場合	
(1) 取決めの種類	
口頭 念書 公正証書	〔.....家庭裁判所.....(支部 / 出張所)〕 令和.....年(家イ)第.....号
<input checked="" type="checkbox"/> 調停 審判 和解	
(2) 取決めの内容 (<input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / 申立人)は、(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / 相手方)に対し、令和.....年.....月から別居又は婚姻解消まで、毎月.....円を支払う。	
婚姻費用の支払状況	
現在、毎月.....円が支払われている(支払っている)。	
<input checked="" type="checkbox"/> 令和.....年.....月ころまで、毎月.....円が支払われていた(支払っていた)が、その後、(<input checked="" type="checkbox"/> 減額された(減額した) / 支払がない(支払っていない)。)支払はあるが、一定しない。 これまで支払はない。	
婚姻費用の分担の増額または減額を必要とする事情(増額・減額の場合のみ記載してください。)	
<input checked="" type="checkbox"/> 申立人の収入が減少した。 相手方の収入が増加した。 申立人が仕事を失った。 申立人自身・子にかかる費用(学費 医療費 その他)が増加した。 その他(.....)	